

破産手続き、企業再編のための イントラリンクス

破産手続きや企業再編の取り扱いは、緊急を要する複雑なプロセスで、特に不透明な経済状況においてはなおさらです。事業再編、売却、清算には複数の取引チャンネルが必要とされるほか、開示計画書の作成に当たっては裁判所、管財人、債権者、その他関係者の要求に見合う内容を提供する必要があります。

アメリカ連邦破産法、再編および再生に関するEU指令、シンガポール破産法において保護措置を申請する債務者は、厳密かつ包括的な開示要件に即時に従い、管理下に置かれる必要があります。

これらの手続き中に共有される重要な情報の量や、関連する融資および／または資産の売却件数は相当な数になる可能性もあるため、該当する情報およびコミュニケーションの管理にあたっては体系的な編成と注力が必要です。しかし、こうした詳細な事務的処理にかかる時間を、再編と売却のために使うことが可能です。

イントラリンクスは不可欠な情報、共同作業、ワークフロー管理のやりとりの際に、安全かつコンプライアンスに準拠した、監査に対応できる体制を整えます。これにより、効率性を高め、すべての関係者を管理することが可能になります。

イントラリンクスは、クライアントの手続きを簡素化し、情報共有やコミュニケーションの改善に向けたシンプルで組織的なシステムを作成することで、これまで以上にスムーズなプロセスを提案します。

363条項 売却およびその他の資産売却、DIPファイナンス

イントラリンクスのソリューションは、債務者、貸し手、債権者、アドバイザー、会計士、弁護士などすべての関係者が企業を内外からサポートすることを可能にします。開示プロセスも、情報を一元化することで簡単に管理できるほか、重要書類へのアクセスを厳しく制限することでリスク低減につながりま

す。インデックスをイントラリンクスのプラットフォームに簡単にアップロードできるため、入札企業への対応が速まります。相手企業の動向を詳しくモニターし、把握できるため、事業分割や資産売却のデューデリジェンスプロセスを促進し、適切なバイヤーをより速く探し当てることができます。

企業再編

企業再編計画では、複数の利害関係者からの要求を満たす必要があります。債権者、潜在的投資家、再編チームとの間で情報共有を行っているかどうかに関わらず、適切な当事者が必要な時に必要な情報を得られるよう備えておくことが大切です。イントラリンクスを利用することで、リース契約、年金書類、再編モデル、財務情報、裁判所への必要書類、その他重要な記録の収集に際して、キープレイヤーたちのプロセスをスピードアップすることができます。そして市場投入の際には、債権者、管財人、裁判所が効果的に関与していることが不可欠です。イントラリンクスなら認証された当事者に素早く簡単に情報を開示することが可能です。

イントラリンクスの製品とその機能により、リアルタイムで変化する市場の一步先を行くことができ、プロセスを阻害する市場要因に影響されにくくなります。



統合型マスキング機能により、VDRに直接マスキングができるため時間を節約。

統合型マスキング機能： イントラリンクスの統合型マスキング機能は、VDR外部でファイルを修正して再度アップロードしていた手間を省くため、VDR内で機密情報の検索および修正を一度に行うことができます。

完全な監査履歴： 誰がいつどの情報を閲覧したかについての詳細で正確な記録があることで、法的および／またはコンプライアンス目的での開示に際しても監査に対応できる体制を維持できます。

Q&A： Eメールよりも安全で追跡可能なイントラリンクスのQ&Aモジュールで、重要なコラボレーションを管理します。

文書許可ワークフロー： 社外関係者の承認を自動化し、バーチャルデータルームへの自動パブリッシングと承認を可能にします。

データルームインサイト： イントラリンクスデータルームのインサイトダッシュボードは、ユーザーがコンテンツを利用する状況や時期、頻度など指標となるアクティビティを表示します。閲覧された文書やログイン数に応じてユーザーをグループ分けすることも可能です。

モバイル機器に対応： イントラリンクスアプリがあればどこにいてもディールのアクティビティを継続的にモニターできます。すべてのモバイル機器間で情報を安全に同期するため、ファイルとワークフローの管理に場所を問いません。

予測不可能な市場の動きに取り組むには、常に機敏に対応できることが重要です。イントラリンクスなら、ディール全体を通じて確実に情報の管理と安全な移譲ができ、企業戦略といったより大局的な事柄に取り組むことが可能になります。セキュリティにリスクが生じた場合でも、イントラリンクスが機密情報を安全に管理するため、安心です。

キーポイント



機敏で効率的な動き

今すぐデータルームを設定いただく場合、企業名の開示や契約の必要はありません。まず簡単な準備から始めましょう。



ディールを事前に準備する

文書の整理や名前の変更、マスキングにかかっていた時間を、事業再編計画や資産売却準備のために使うことができます。



機密情報へのアクセス制御

チームがスプレッドシートを共有することを可能にする一方で、ダウンロードや修正が行われた後でもアクセス権を取り消すことができます。



信頼できるグローバルリーダー

弊社のプラットフォームを通して34.7兆米ドル相当の取引が行われています。



AI (人工知能) を活用

新しいディールビジョン™ ソリューションで生産的なデューデリジェンスを促進します。



サービスを受け取りやすく

イントラリンクスのディールマーケティングソリューションは、より多くの関係者に短時間で情報を伝え、関係者の関心度を追跡し、資産売却のためのコミュニケーションプロセスを合理化します。